# 川西市市民意識調査(中学生) 調査結果報告書

平成 23 年3月 兵庫県 川西市

# 目 次

Ι	誹	『査の概要	1
	1.	調査の目的	2
	2.	調査設計	2
	3.	回収結果	2
	4.	報告書の見方	3
П	調	9査結果	5
		]答者について	6
	問3	。 あなたは、川西市が好きですか	9
	問3	3-1 川西市が好きな理由は何ですか1	. 1
	問3	3-2 川西市が好きではない理由は何ですか1	.4
	問4	<b>あなたは大人になっても川西市に住み続けたいですか</b> 1	.7
	問4	z=1 就職などの事情でいったん市外に出ても、いずれは川西市に戻って住みたいですか $2$	21
	問4	- 2 今の川西市がどのように変われば、住み続けたいと考えますか2	23
	問 5	川西市の発展のために、今後重要だと思う内容を教えてください2	24
	問 6	川西市出身の有名人で、「イメージできる人物」は誰ですか2	29
	問 6	5 − 1 川西市に住んでいて「イメージできる風景や建物」は何ですか3	30
	問 6	5 − 2 川西市に住んでいて「自慢できる特産品や行事」は何ですか3	31
	問 7	′ 川西市の元気いっぱいキャラクター「きんたくん」を知っていますか3	32
Ш	[	\$P\$	35



# 1. 調査の目的

本調査は、将来を担う中学生を対象として、川西市に対する意識や将来のまちづくりへの要望などを把握し、次期総合計画の策定に役立てることを目的として実施しました。

# 2. 調査設計

調査対象者 : 市内の公立中学校に在学する中学1年生~3年生(各学年1クラス抽出)

対象数 : 768 人

調査期間 : 平成 23 年 1 月 19 日~平成 23 年 1 月 31 日

調査方法 : 調査票による本人記入方式 (無記名)

学校を通じての直接配布回収方法

# 3. 回収結果

調査対象者数(配布数)	有効回収数	有効回収率
768	723	94. 1%

# 4. 報告書の見方

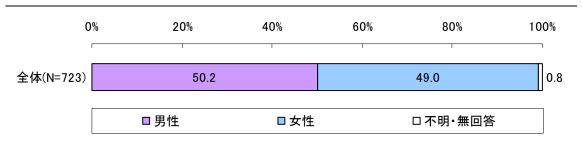
- 回答結果は、有効サンプル数に対して、それぞれの回答の占める割合を示しています。 小数第2位を四捨五入しているため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ 方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内 の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの回答の占める割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中おいて、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の 判別が困難なものです。
- グラフ及び表のN数 (number of case)、「サンプル数」は、有効標本数(集計対象者 総数)を表しています。
- 本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- グラフ中の回答割合について、グラフが煩雑になる場合は省略しています。



# ○回答者について

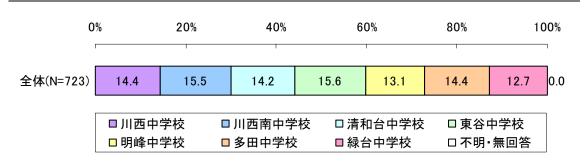
# ① 性別

男性が 50.2%、女性が 49.0%となっており、わずかですが男性が女性を上回っています。



# ② 中学校

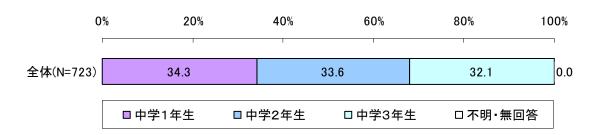
回答者数が最も多かった中学校は「東谷中学校」の 15.6%で、最も少なかったのは「緑台中学校」の 12.7%となっています。



	集計結果割合
川西中学校	14.4%
川西南中学校	15.5%
清和台中学校	14. 2%
東谷中学校	15.6%
明峰中学校	13.1%
多田中学校	14.4%
緑台中学校	12.7%

# ③ 学年

最も回答者数が多かった学年は「中学1年生」が34.3%で、次いで「中学2年生」、「中学3年生」となっています。



	集計結果割合
中学1年生	34.3%
中学2年生	33.6%
中学3年生	32.1%

# ④ 居住する小学校区

最も回答者数が多かった小学校区は「明峰小学校区」で 10.8%、最も少なかったのは「牧の台小学校区」で 3.3% (黒川小学校区は、回答なし)となっています。



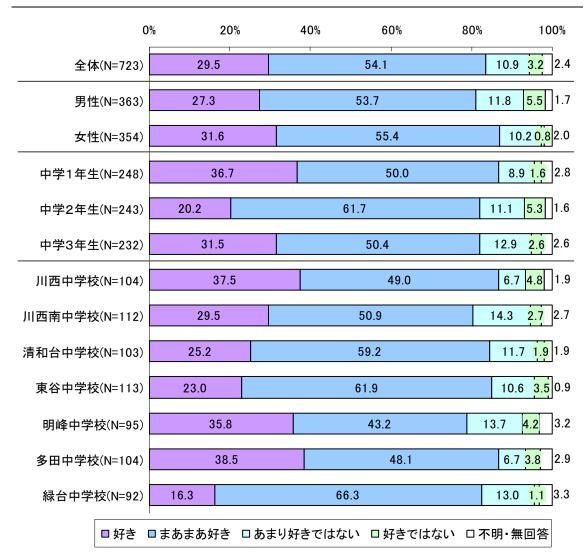
#### ~8割以上が川西市を『好き』であると回答しており、愛着を持った生徒が多い~

川西市が好きかどうかについてお聞きしたところ、「まあまあ好き」が 54.1%と最も高く、次いで「好き」が 29.5%と、8割以上の方が『好き』(「好き」と「まあまあ好き」の合計)と回答しています。

性別では、女性の方が『好き』という回答の割合が高くなっています。学年別では、中学1年生が 最も高く、2~3年生では同じ割合になっています。

中学校別では、『好き』の割合が多田中学校で最も高く、明峰中学校で最も低くなっています。 小学校区別では、『好き』の割合が桜が丘小学校区で 100%となっており、久代小学校区で最も 低くなっています。

それぞれの属性別で若干の差はあるものの、8割前後が『好き』と回答していることから、中学生の年代では、川西市に愛着を持った生徒が多いことがうかがえます。



# <小学校区別集計>



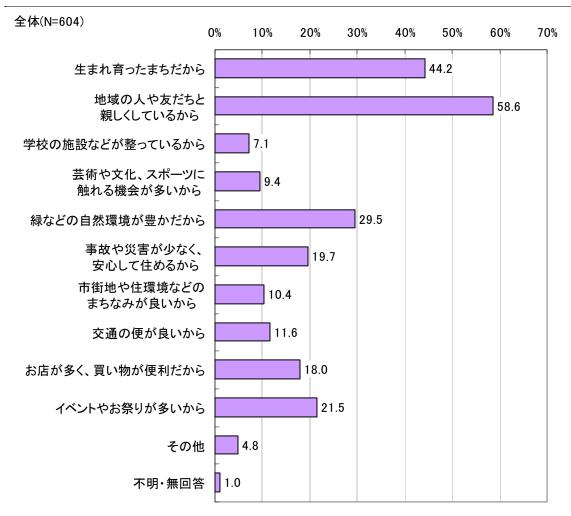
問3-1 川西市が好きな理由は何ですか(3つまで選んでください) 【問3で「1. 好き」または「2. まあまあ好き」を選んだ人にお 聞きします】

#### ~ 『好き』な理由は「人や地域とのつながり」が最も多い~

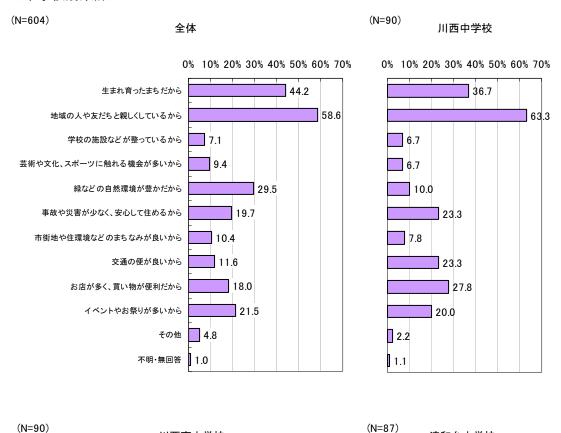
問3において、川西市を「好き」「まあまあ好き」と回答した 604 名を対象に、その理由についてお聞きしたところ、「地域の人や友だちと親しくしているから」が 58.6%と最も高く、次いで「生まれ育ったまちだから」が 44.2%、「緑などの自然環境が豊かだから」が 29.5%となっています。

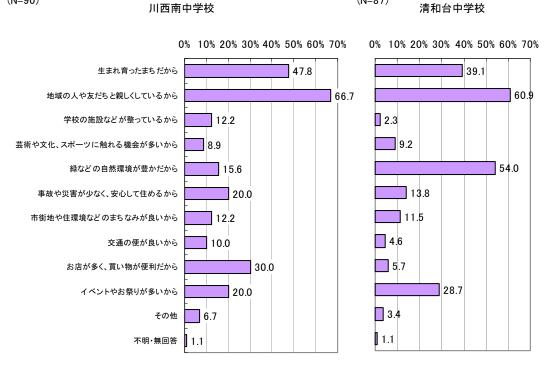
中学校別に見ると、ほとんどの中学校で上位2位は「地域の人や友だちと親しくしているから」「生まれ育ったまちだから」となっていますが、清和台中学校では「緑などの自然環境が豊かだから」が54.0%と5割を超えています。

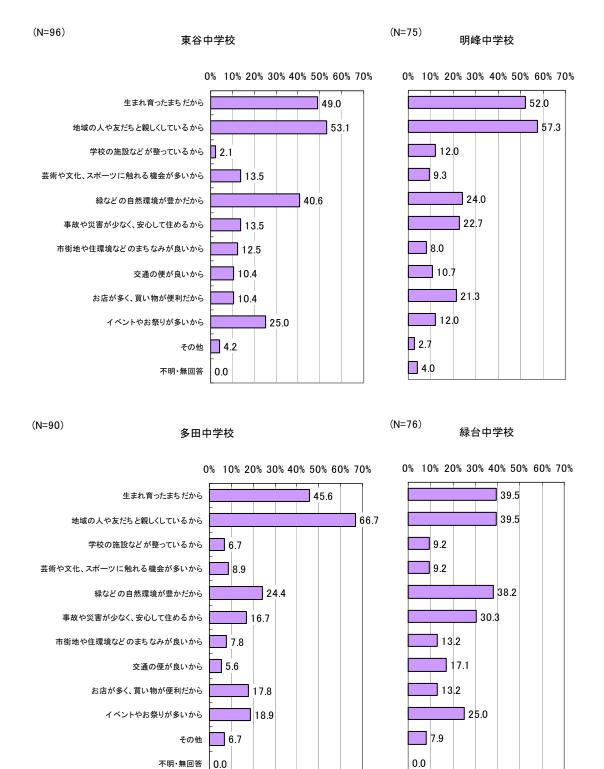
「地域の人や友だちと親しくしているから」「生まれ育ったまちだから」などの人や土地の縁、「緑などの自然環境が豊かだから」などの地域資源への魅力から、『好き』という回答をしていることがうかがえます。



# <中学校別集計>







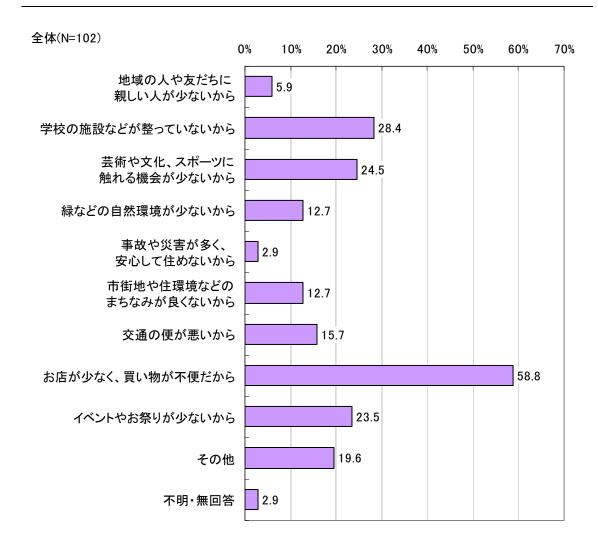
問3-2 川西市が好きではない理由は何ですか(3つまで選んでください) 【問3で「3. あまり好きではない」または「4. 好きではない」 を選んだ人にお聞きします】

#### ~ 『好きではない』理由は「生活の不便」が最も多い~

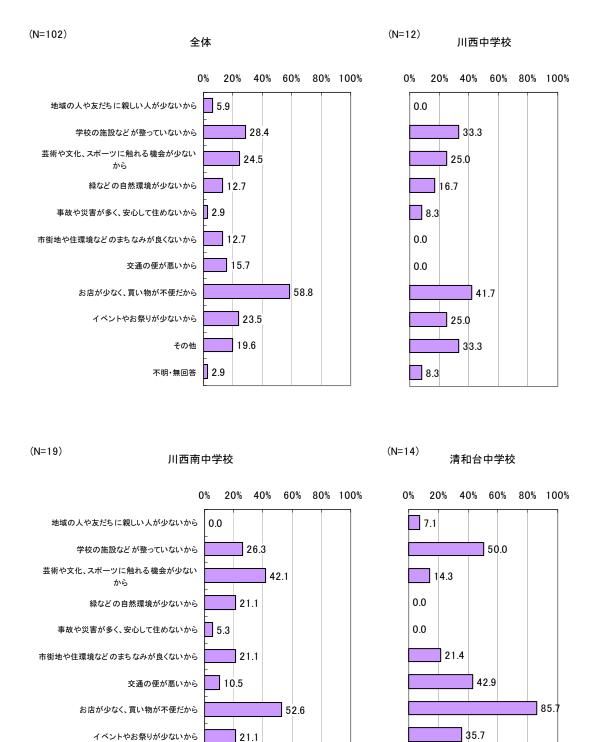
問3において、川西市を「あまり好きではない」「好きではない」と回答した 102 名を対象に、その理由についてお聞きしたところ、「お店が少なく、買い物が不便だから」が 58.8%と最も高く、次いで「学校の施設などが整っていないから」が 28.4%、「芸術や文化、スポーツに触れる機会が少ないから」が 24.5%となっています。

中学校別に見ると、すべての中学校で「お店が少なく、買い物が不便だから」が、最も高くなって いますが、清和台中学校では8割を超えています。

「お店が少なく、買い物が不便だから」「学校の施設などが整っていないから」など、ハード面への不満足、「芸術や文化、スポーツに触れる機会が少ないから」「イベントやお祭りが少ないから」というソフト面の不満足という、両面から『好きではない』という回答をしていることがうかがえます。



#### <中学校別集計>



10.5

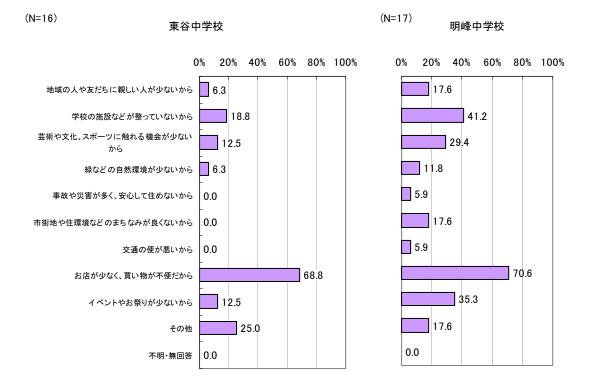
5.3

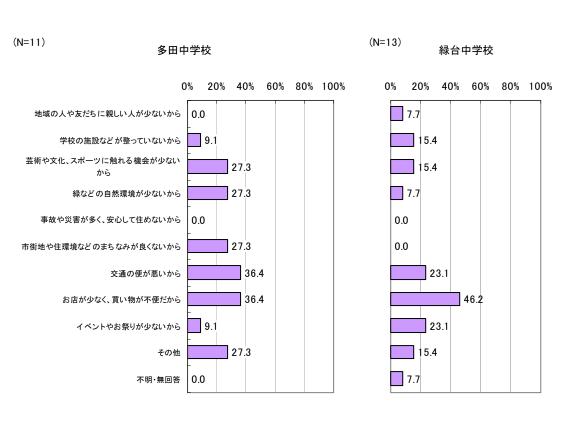
その他

不明·無回答

14.3

0.0





# 問4 あなたは大人になっても川西市に住み続けたいですか (1つだけ選んでください)

#### ~将来の定住意向が「わからない」が多く、地域差も見られる~

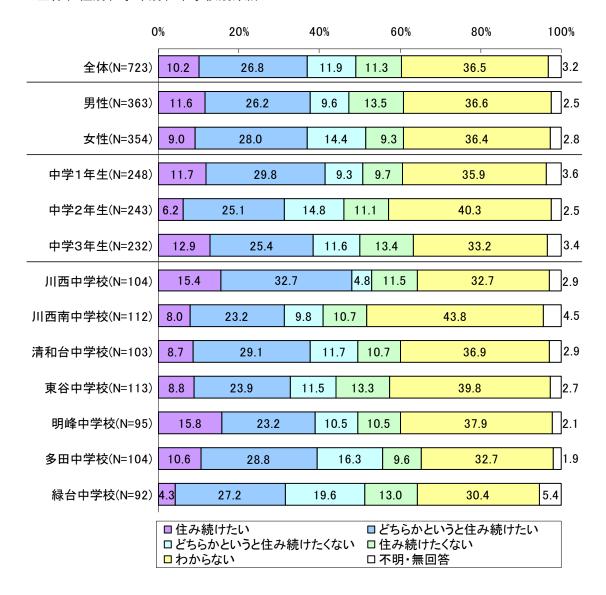
大人になっても川西市に住み続けたいかについてお聞きしたところ、「わからない」が36.5%と最も高く、次いで「どちらかというと住み続けたい」が26.8%、「どちらかというと住み続けたくない」が11.9%となっています。『住み続けたい』(「住み続けたい」と「どちらかというと住み続けたい」の合計)は37.0%となっています。

『住み続けたい』との回答は、性別では大きな差は見られません。学年別では中学校2年生に比べて中学校1年生が10.2 ポイント高く、中学校別では川西南中学校に比べて川西中学校が16.9 ポイント高くなっています。

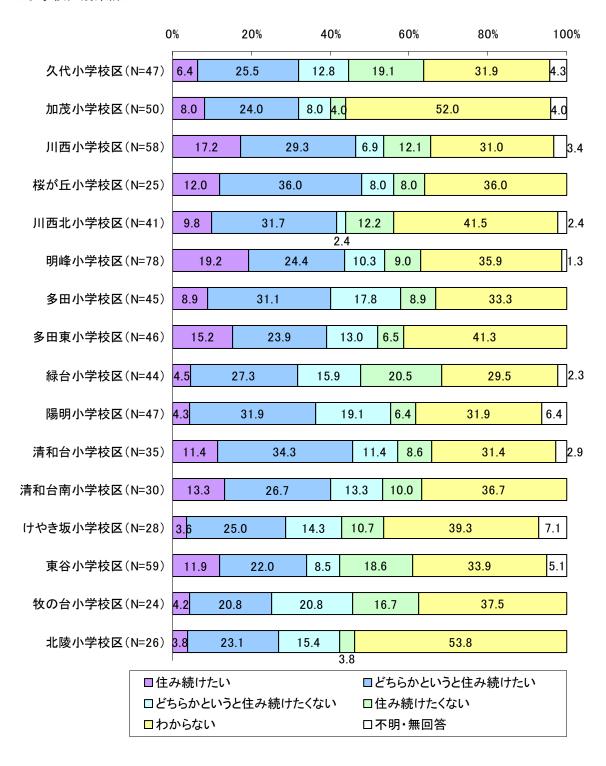
川西市を「好き」と回答した人では『住み続けたい』が 59.6%であるのに対し、「好きではない」では 17.4%と大きな差が見られます。

「わからない」が最も高くなっていることから、進学や就職を考慮して、将来を具体的にイメージしづらい状況であることがうかがえます。

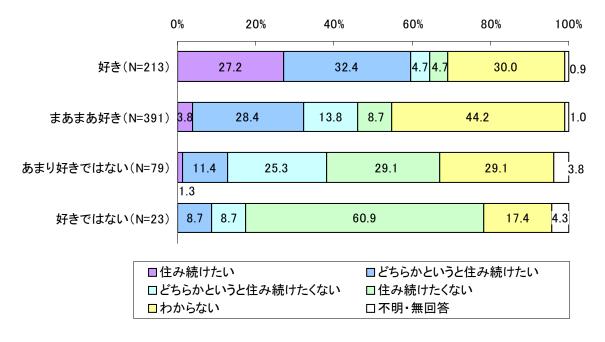
# <全体、性別、学年別、中学校別集計>



#### <小学校区別集計>



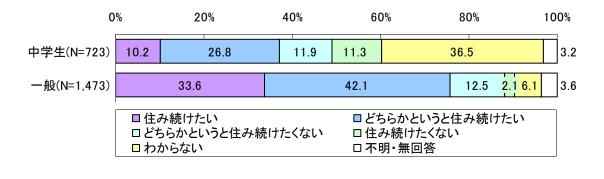
#### <問3 川西市への愛着度別集計>



# ■一般調査との比較

川西市に住み続けたいかどうかを、中学生調査と一般調査で比較すると、『住み続けたい』では、中学生調査が 37.0%、一般調査が 75.7%と大きな差が見られます。

中学生の年代では、川西市への愛着よりも、市外へでて進学、就職したいという想いが大きいことが表れた結果であると考えられます。



問4-1 就職などの事情でいったん市外に出ても、いずれは川西市に戻って 住みたいですか(1つだけ選んでください)

【問4で「1. 住み続けたい」または「2. どちらかというと住み続けたい」を選んだ人にお聞きします】

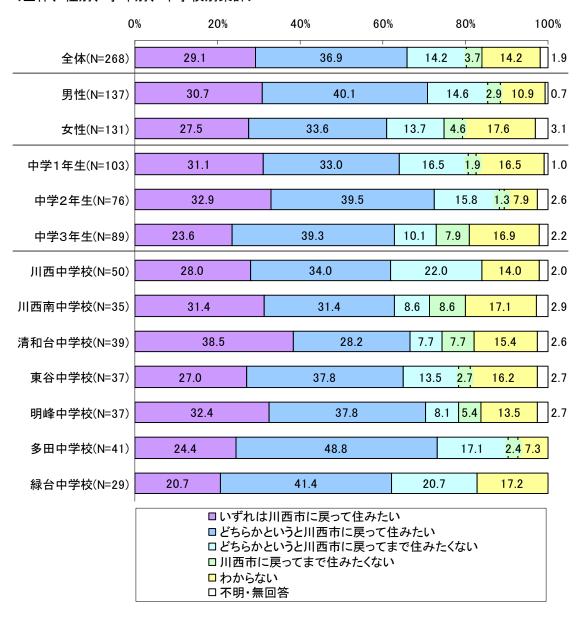
#### ~6割以上が『戻って住みたい』と回答~

問4において、大人になっても川西市に「住み続けたい」「どちらかというと住み続けたい」と回答した268名を対象にお聞きしたところ、「どちらかというと川西市に戻って住みたい」が36.9%と最も高く、次いで「いずれは川西市に戻って住みたい」が29.1%となっています。『戻って住みたい』(「いずれは川西市に戻って住みたい」と「どちらかというと川西市に戻って住みたい」の合計)は66.0%となっています。

『戻って住みたい』との回答は、性別では男性が 9.7 ポイント高くなっています。学年別では中学校3年生に比べて中学校2年生が 9.5 ポイント高く、中学校別では川西中学校に比べて多田中学校が 11.2 ポイント高くなっています。

『住み続けたい』と思っていても、実際に『戻ってきて住みたい』割合はそのうち6割程度にとどまっています。

<全体、性別、学年別、中学校別集計>

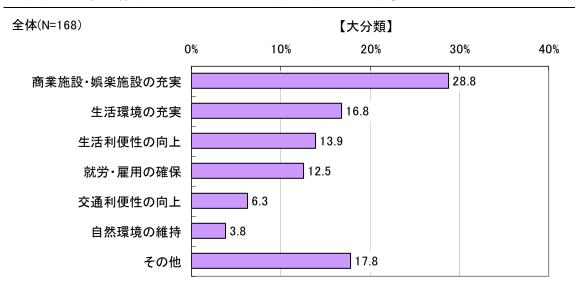


問4-2 今の川西市がどのように変われば、住み続けたいと考えますか。住み続けるために、希望する条件を簡単に書いてください(自由回答) 【問4で「3. どちらかというと住み続けたくない」または「4. 住み続けたくない」を選んだ人にお聞きします】

# ~より都会的な生活を求めている傾向が見られる~

川西市に「住み続けたくない」「どちらかというと住み続けたくない」と回答した 168 名を対象にお聞きしたところ、「商業施設・娯楽施設の充実」が最も高く 28.8%、次いで「生活環境の充実」が16.8%、「生活利便性の向上」が13.9%となっています。

中学生では、より都会的な生活を求めている傾向がうかがえます。



# 問5 川西市の発展のために、今後重要だと思う内容を教えてください (3つまで選んでください)

#### ~教育、自然環境、安心・安全が重要という意見が多い~

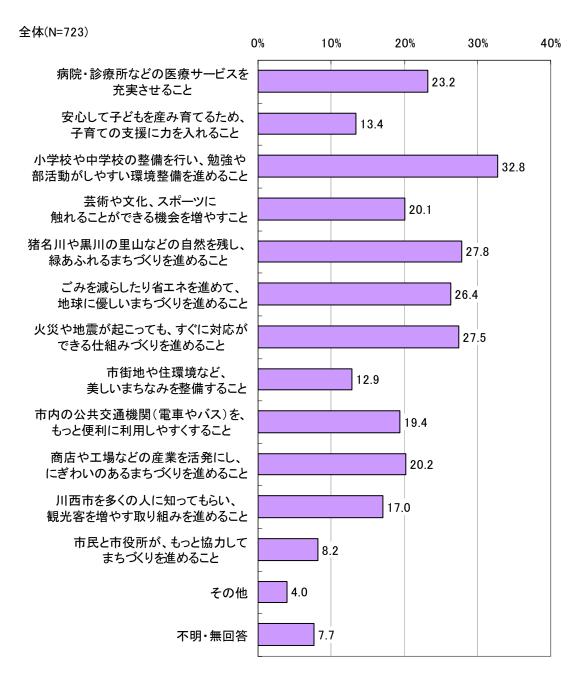
川西市の発展のために、今後重要だと思う内容をお聞きしたところ、「小学校や中学校の整備を行い、勉強や部活動がしやすい環境整備を進めること」が 32.8%で最も高く、次いで「猪名川や黒川の里山などの自然を残し、緑あふれるまちづくりを進めること」が 27.8%、「火災や地震が起こっても、すぐに対応ができる仕組みづくりを進めること」が 27.5%となっています。

中学校別で見ると、ほとんどの中学校で「小学校や中学校の整備を行い、勉強や部活動がしやすい環境整備を進めること」が最も高くなっていますが、川西南中学校では「火災や地震が起こっても、すぐに対応ができる仕組みづくりを進めること」が、東谷中学校では「市内の公共交通機関(電車やバス)を、もっと便利に利用しやすくすること」が、明峰中学校では「猪名川や黒川の里山などの自然を残し、緑あふれるまちづくりを進めること」がそれぞれ最も高くなっています。

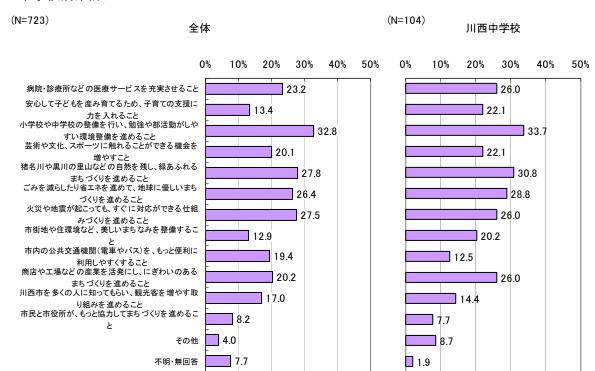
定住意向別に見ると、「住み続けたい」では自然環境や安心・安全に関する項目が上位となっているのに対し、「住み続けたくない」では、小中学校の施設や商工業、公共交通等、ハード面を求めている傾向がうかがえます。

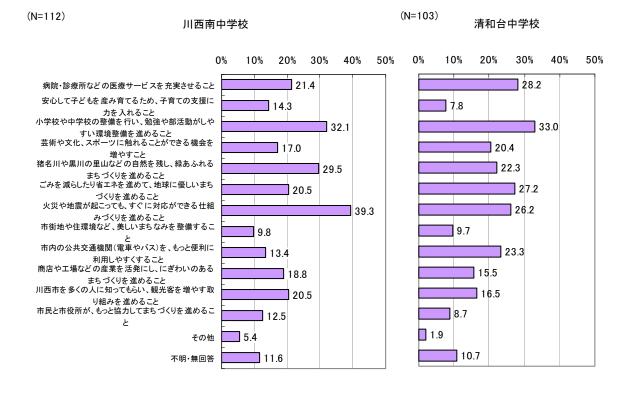
地域ごとの差は見られるものの、教育、自然環境、安心・安全に関する項目が重要であるという 傾向がうかがえます。

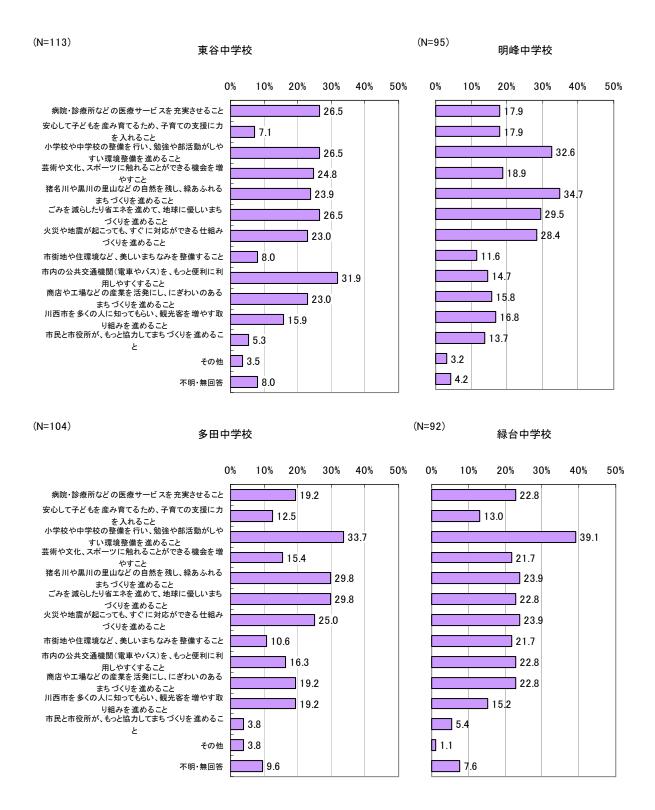
#### <全体単純集計>



#### <中学校別集計>







# <問4 定住意向別集計>

	1位	2位	3位	4位	5	位
솜計	小学校や中学校 の整備を行い、 勉強や部活動が しやすい環境整 備を進めること (32.8)	猪名川や黒川の 里山などの自然 を残し、緑あふ れるまちづくり を進めること (27.8)	火災や地震が起 こっても、すぐ に対応ができる 仕組みづくりを 進めること (27.5)	ごみを減らした り省エネを進め て、地球に優し いまちづくりを 進めること (26.4)	病院・診療所などの医療サービスを 充実させること (23. 2)	
住み続けたい	猪名川や黒川の 里山などの自然 を残し、緑あふ れるまちづくり を進めること (40.5)	ごみを減らした り省エネを進め て、地球に優し いまちづくりを 進めること (37.8)	火災や地震が起 こっても、すぐ に対応ができる 仕組みづくりを 進めること (31.1)	病院・診療所な どの医療サービ スを充実させる こと(29.7)	小学校や中学校の整備を行い、勉強 や部活動がしやすい環境整備を進め ること(28.4)	
どちらかという と住み続けたい	火災や地震が起 こっても、すぐ に対応ができる 仕組みづくりを 進めること (32.5)	小学校や中学校 の整備を行い、 勉強や部活動が しやすい環境整 備を進めること (31.4)	猪名川や黒川の 里山などの自然 を残し、緑あふ れるまちづくり を進めること (28.9)	ごみを減らした り省エネを進め て、地球に優し いまちづくりを 進めること (25.8)	病院・診療所などの医療サービスを 充実させること (25.8)	
どちらかという と住み続けたく ない	商店や工場など の産業を活発に し、にぎわいの あるまちづくり を進めること (32.6)	火災や地震が起こっても、すぐに対応ができる 仕組みづくりを 進めること (26.7)	猪名川や黒川の 里山などの自然 を残し、緑あふ れるまちづくり を進めること (20.9)	小学校や中学校 の整備を行い、 勉強や部活動が しやすい環境整 備を進めること (19.8)	病院・診療所などの医療サービスを充実させること(19.8)	市内の公共交通 機関 (電車やバス)を、もっと 便利に利用しや すくすること (19.8)
住み続けたくない	小学校や中学校 の整備を行い、 勉強や部活動が しやすい環境整 備を進めること (37.8)	商店や工場など の産業を活発に し、にぎわいの あるまちづくり を進めること (29.3)	市内の公共交通 機関 (電車やバス)を、もっと 便利に利用しや すくすること (25.6)	川西市を多くの 人に観光をでもらい、観光組みを やす取り組みを 進めること (23.2)	芸術や文化、スポができる機会を増	

# ■一般調査との比較

今後重要だと思う施策について、中学生調査と一般調査で比較すると、中学生調査では「教育」 に関する項目が1位となっており、一般調査の「高齢者支援」との違いが見られます。

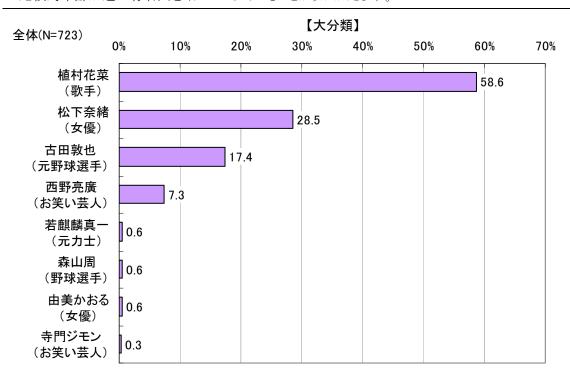
	1位	2位	3位	4位	5位
中学生	(小学校や中学校の整 備を行い、勉強や部	環境の保全 (猪名川や黒川の里山 などの自然を残し、 緑あふれるまちづく りを進めること)	防災力の向上 (火災や地震が起こっ ても、すぐに対応が できる仕組みづくり を進めること)	エネを准めて 地球	地域福祉の推進 (病院・診療所などの 医療サービスを充実 させること)
一般	高齢者の支援	防災力の向上	省資源・リサイクル	上水道の安定供給	交通施設の整備

※調査設問自体は共通のものではありませんが、施策の重要度をお聞きする同義の内容について比較しています。選択肢等も異なっており、単純比較はできません。

#### ~若い世代の有名人をイメージしている割合が高い~

川西市の有名人についてイメージできる人物を聞いたところ、「植村花菜」が 58.6%で最も高く、 次いで「松下奈緒」が 28.5%、「古田敦也」が 17.4%と続いています。

比較的年齢が近い有名人をイメージしていることがうかがえます。



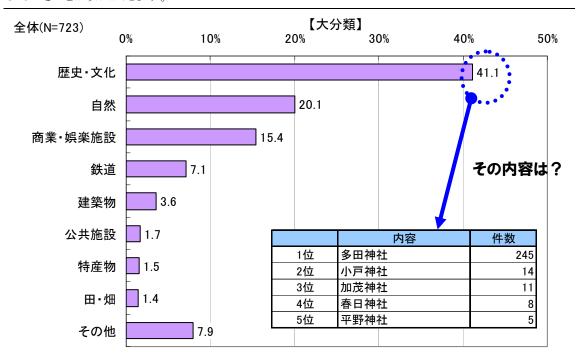
# 問6-1 川西市に住んでいて「イメージできる風景や建物」は何ですか (自由回答)

#### ~歴史・文化から「川西らしさ」をイメージしている割合が高い~

川西市をイメージできる風景や建物について聞いたところ、「歴史・文化」に関する回答が41.1%と最も高く、次いで「自然」に関することが20.1%、「商業・娯楽施設」に関することが15.4%となっています。

特に回答が集中したキーワードは「多田神社」が 33.9%、「川西能勢口駅」が 13.9%となっています。

他市町にもある「商業・娯楽施設」よりも、川西市にしかない「歴史・文化」に関するものをイメージしていることがうかがえます。



# 全体件数トップ5

	内容	件数
1位	多田神社	245
2位	川西能勢口駅	34
3位	駅前(ラウンドワン)	21
4位	猪名川	20
5位	駅前(アステ川西)	17

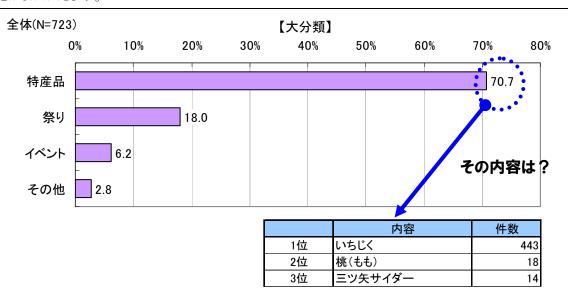
# 問6-2 川西市に住んでいて「自慢できる特産品や行事」は何ですか (自由回答)

#### ~「いちじく」を特産品としてイメージしている割合が高い~

川西市の自慢できる特産品や行事について聞いたところ、「特産品」に関する回答が70.7%と最も高く、次いで「祭り」に関することが18.0%、「イベント」に関することが6.2%となっています。

特に回答が集中したキーワードは「いちじく」が 61.3%、「花火大会」「源氏まつり」がともに 5.7% となっています。

「いちじく」という回答が群を抜いて多くなっていることから、まちの特産品として認知されていることがうかがえます。



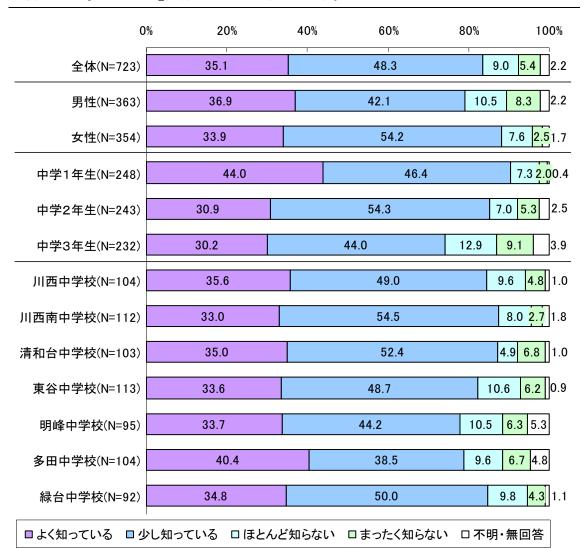
	全体件数トップ5	
	内容	件数
1位	いちじく	443
2位	猪名川の花火大会	41
2位	源氏まつり	41
4位	納涼祭・夏祭り	23
5位	桃(もも)	18
	-	

#### ~8割以上が『知っている』と回答し、低学年ほど認知度が高い~

川西市のキャラクター「きんたくん」の知名度を聞いたところ、「少し知っている」が 48.3%で最も高く、「まったく知らない」が 5.4%となっています。「よく知っている」と「少し知っている」の合計を『知っている』とすると、全体で 83.4%となっています。

『知っている』の割合は、男女別では男性に比べ女性の方が9.1 ポイント高くなっています。学年別では中学3年生に比べ中学1年生が16.2 ポイント高く、中学校別では明峰中学校に比べ川西南中学校で9.6 ポイント高くなっています。小学校区別では、清和台南小学校区で「よく知っている」が半数を超えており、他の小学校区に比べ高くなっています。

属性ごとで『知っている』割合にばらつきが見られます。

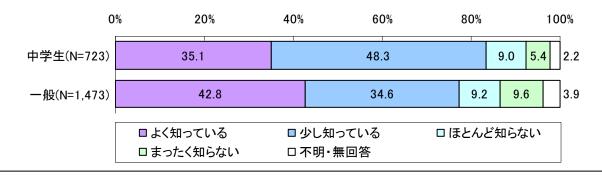


# <小学校区別>



# ■一般調査との比較

「きんたくん」の認知度について、中学生調査と一般調査で比較すると、中学生調査では『知っている』が8割を超えているのに対し、一般調査では若干認知度が低くなっています。





# 川西市のまちづくりに関する アンケート調査のお願い

中学生のみなさん、こんにちは。

川西市では現在、みなさんが安心して暮らし続けられるまちをつくっていくために、新しいまちの設計図(第5次川西市総合計画)をつくりはじめています。

このアンケートでは、川西市の将来を担う中学生のみなさんが、今の川西市をどのように考えているか、また、将来どんなまちになってほしいと思っているのか答えていただくものです。

回答は、<u>数字を選んで「〇」をするものと、自由に意見を書くもの</u>があります。数字を選ぶものの中には、その内容について書き入れるものもあります。

これからの川西市について、みなさんと一緒に考えていきたいと思っていますので、 ご協力をお願いします。

平成23年1月 川西市長 大塩民生

# 記入にあたって

- この調査は、川西市に住む中学生のみなさんを対象に行っています。
- この調査では、名前を記入しませんので、個人が特定されることはありません。 思いのままを回答してください。
- 記入した調査票は、担任の先生に提出してください。

# 問1 あなたの学年は次のどれですか。(1つだけ選んでください)

- 1. 中学1年生
- 2. 中学2年生
- 3. 中学3年生

# 問2 あなたの性別はどちらですか。(1つだけ選んでください)

1. 男

2. 女

# 問3 あなたは、川西市が好きですか。(1つだけ選んでください)

- 1. 好き
- 2. まあまあ好き
- 3. あまり好きではない
- 4. 好きではない

⇒ 問3-1へ

⇒ 問3-2へ

# 問3-1 【問3で1または2を選んだ人にお聞きします。】 好きな理由は何ですか。(3つまで選んでください)

- 1. 生まれ育ったまちだから
- 2. 地域の人や友だちと親しくしているから
- 3. 学校の施設などが整っているから
- 4. 芸術や文化、スポーツに触れる機会が多いから
- 5. 緑などの自然環境が豊かだから
- 6. 事故や災害が少なく、安心して住めるから
- 7. 市街地や住環境などのまちなみが良いから
- 8. 交通の便が良いから
- 9. お店が多く、買い物が便利だから
- 10. イベントやお祭りが多いから
- 11. その他(具体的に:

# 問3-2 【問3で3または4を選んだ人にお聞きします。】 好きではない理由は何ですか。(3つまで選んでください)

- 1. 地域の人や友だちに親しい人が少ないから
- 2. 学校の施設などが整っていないから
- 3. 芸術や文化、スポーツに触れる機会が少ないから
- 4. 緑などの自然環境が少ないから
- 5. 事故や災害が多く、安心して住めないから
- 6. 市街地や住環境などのまちなみが良くないから
- 7. 交通の便が悪いから
- 8. お店が少なく、買い物が不便だから
- 9. イベントやお祭りが少ないから
- 10. その他(具体的に:

)

)

# 問4 あなたは大人になっても川西市に住み続けたいですか。 (1つだけ選んでください)

- 1. 住み続けたい
- 2. どちらかというと住み続けたい
- 3. どちらかというと住み続けたくない
- 4. 住み続けたくない
- 5. わからない

⇒ 問4-1へ

⇒ 問4-2へ

⇒ 問5へ

# 問4-1 【問4で1または2を選んだ人にお聞きします。】 就職などの事情でいったん市外に出ても、いずれは川西市に戻って住みた いですか。(1つだけ選んでください)

- 1. いずれは川西市に戻って住みたい
- 2. どちらかというと川西市に戻って住みたい
- 3. どちらかというと川西市に戻ってまで住みたくない
- 4. 川西市に戻ってまで住みたくない
- 5. わからない

# 問4-2 【問4で3または4を選んだ人にお聞きします。】 今の川西市がどのように変われば、住み続けたいと考えますか。 住み続けるために、希望する条件を簡単に書いてください。

(回答例) 働く場所があること など

# 問5 川西市の発展のために、今後重要だと思う内容を教えてください。 (3つまで選んでください)

- 1. 病院・診療所などの医療サービスを充実させること
- 2. 安心して子どもを産み育てるため、子育ての支援に力を入れること
- 3. 小学校や中学校の整備を行い、勉強や部活動がしやすい環境整備を進めること
- 4. 芸術や文化、スポーツに触れることができる機会を増やすこと
- 5. 猪名川や黒川の里山などの自然を残し、緑あふれるまちづくりを進めること
- 6. ごみを減らしたり省エネを進めて、地球に優しいまちづくりを進めること
- 7. 火災や地震が起こっても、すぐに対応ができる仕組みづくりを進めること
- 8. 市街地や住環境など、美しいまちなみを整備すること
- 9. 市内の公共交通機関(電車やバス)を、もっと便利に利用しやすくすること
- 10. 商店や工場などの産業を活発にし、にぎわいのあるまちづくりを進めること
- 11. 川西市を多くの人に知ってもらい、観光客を増やす取り組みを進めること
- 12. 市民と市役所が、もっと協力してまちづくりを進めること
- 13. その他(具体的に: )

# 問 6 川西市出身の有名人で、「イメージできる人物」は誰ですか。 (回答例) スポーツ選手の○○さん、歌手の○○さん など 問 6 - 1 川西市に住んでいて「イメージできる風景や建物」は何ですか。 (回答例) 自然豊かな○○、駅前の○○、○○神社 など

# 問6-2 川西市に住んでいて「自慢できる特産品や行事」は何ですか。

(回答例) ○○ (くだもの) 、○○大会 など

# 問7 川西市の元気いっぱいキャラクター「きんたくん」を知っていますか。

1. よく知っている

2. 少し知っている

3. ほとんど知らない

4. まったく知らない

問	8 あなたが、もし川西市の市長になったとしたら、これからどのようなまちをつくりたいと思いますか。また、それを実現するためにはどうしたらよいと思いますか。アイデアやキーワード、キャッチフレーズなども含め、自由に書いてください。(文章でも箇条書きでも構いません)

# 問9 あなたの住んでいる地域はどこですか。(1つだけ選んでください)

- 1. 久代小学校区
- 2. 加茂小学校区
- 3. 川西小学校区
- 4. 桜が丘小学校区 5. 川西北小学校区 6. 明峰小学校区

- 7. 多田小学校区 8. 多田東小学校区 9. 緑台小学校区

- 10. 陽明小学校区 11. 清和台小学校区 12. 清和台南小学校区
- 13. けやき坂小学校区
- 14. 東谷小学校区
- 15. 牧の台小学校区

- 16. 北陵小学校区 17. 黒川小学校区 (現在休校中)

ご協力ありがとうございました。担任の先生の指示にしたがって提出してください。 より良い川西市を一緒につくっていきましょう。



# 川西市市民意識調査(中学生) 調査結果報告書 《平成 22 年度版》

平成23年3月発行 川西市企画財政部政策推進室政策課 (この冊子は市役所内で印刷しています)